

正常分娩の経過

分娩の前兆

頸管の熟化



- ・不規則な陣痛(前駆陣痛)、産徴(おしるし)などがみられるようになる。
- ・子宮口の開大と頸管の熟化が始まり分娩に適した状態に近づく。

分娩第1期(開口期)

分娩の開始



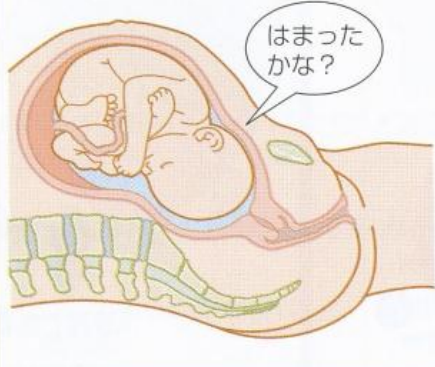
- ・やがて、陣痛が規則的になり、1時間中に6回以上(約10分間隔の陣痛)となる。

子宮口の開大



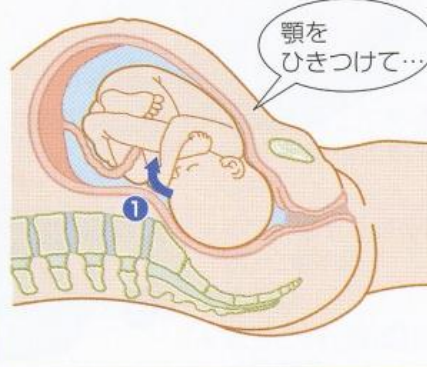
- ・子宮口が開大し始める。
- ・陣痛の間隔が短くなり痛みも強くなってくる。

固定



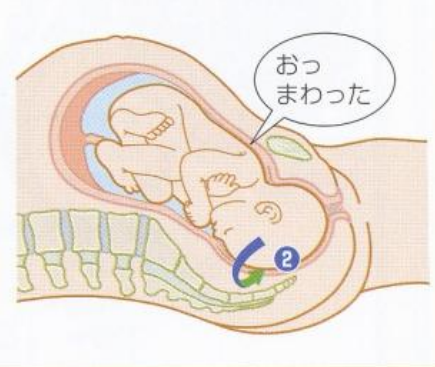
- ・胎児は徐々に産道を下降して、児頭が骨盤入口部に固定される。

第1回旋・嵌入



- ・第1回旋をして児頭が骨盤入口部に嵌入する

第2回旋



- ・第2回旋が起こる。
- ・児背が母体の前方を向く

母体の状態

胎児・胎盤の状態(第1前方後頭位)